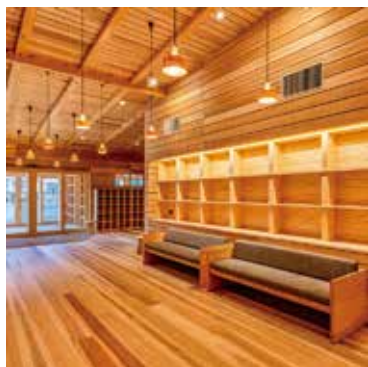


2026年度版

みえ森林・林業アカデミー

Mie prefectural Forestry Academy

MieFA



Mie prefectural Forestry Academy



学長メッセージ

みえ森林・林業アカデミー学長 白石 則彦

近年、森林・林業に求められる役割は多様化しています。木材生産や防災、水源かん養に加えて、二酸化炭素吸収や生物多様性への貢献は異分野からのニーズが高まっています。森林・林業に関わる人材は、従来にも増して総合的な視点が求められるということです。

みえ森林・林業アカデミーでは、新たな視点や多様な経営感覚により、森林・林業を取り巻く複雑で厳しい状況を打破し、地域振興の核となり得る人材の育成を目指します。そのため、林業の専門的な知識や技術だけでなく、環境や経済、社会など関連する幅広い分野についても体系的に学ぶ講座を設けています。その中で得た学びをそれぞれの取組に活かすことで、地域の森林整備が進み、林業・木材産業がさらに発展し、持続可能な地域社会に貢献することを期待します。



白石則彦学長

学長プロフィール: 東京大学名誉教授。専門は森林計画分野。現在、神宮境内地・自然保護委員、FSCジャパン理事、FSC森林認証審査員等を務める。元職では、森林計画学会会長、日本森林学会副会長、埼玉県森林審議会会長等。著書は「概説森林認証」「森林計画学入門」他

特別顧問メッセージ

みえ森林・林業アカデミー特別顧問 速水 亨 速水林業 代表

みえ森林・林業アカデミーで学ぶ皆さんには、日本の林業の新しいページを開く人になってほしいと思います。国際的な視点をもって、「自らが考え、自らが挑戦して、自らを変えていく、そして、地域の、地球の森林をより良いものに変えていく」そんな意気込みでアカデミーの一員となってください。世代を超えた多彩な人々が集い、様々な知識を学び、多くの気づきを得て、これまでとは違った新しい発想で新しい時代を切り開いていただきたいと思います。



速水亨特別顧問

育成目標

アカデミーでは、森林、林業、木材産業、または、地域社会等において、さまざまな課題に自ら取り組み、それぞれの分野をけん引する人材を育成するため、次のコンセプトに沿った人材育成を進めます。

新たな視点、
多様な経営感覚及び
科学的知見を
備える人材

高い使命感及び
広い社会性を備え、
意欲的に
行動できる人材

先進的かつ
戦略的な取組を
実践できる人材

環境及び安全に
配慮した取組を
実践できる人材

特徴

ココがすごい！
ココがちがう！

1 働きながらも学べる

アカデミーの受講生は、林業・木材産業等で既に働いている方をはじめ、森林資源を活用して起業を目指す方、異業種からの参入・転職を考える方、地域おこし協力隊の方など幅広い方を対象としています。基本コースの受講日数は、年12～21日で、一月あたりでは1～2日程度となるため、働いている方でも受講しやすく、短期間で効率的に学ぶことができます。



ディレクター育成コース 製材・地域資源活用講座



黒滝村森林組合 梶谷哲也

2 全国のトップランナー、先進事例から学ぶ

県内外のトップランナーを講師に迎え、さまざまな分野の最先端の知識・技術を学びます。また、そのような先進事例をいかにそれぞれの取組に適用・応用するかについて考えます。

3 ネットワークづくりができる

アカデミーを介して、講師や受講生など、さまざまな人とのネットワークづくりができます。また、受講日以外や受講修了後であっても、各種相談や講師との取次ぎ、資料の貸し出しなども行えます。アカデミーで一度学べばアカデミーの一員です！



談話スペースにて

講座体系（2026年度）

アカデミーでは、それぞれの役割やキャリアデザインに応じた3つの「基本コース」のほか、より専門的な技術を得るための「選択講座」、市町職員対象の「市町職員講座」があり、自分に合った講座を選択することができます。

3つの基本コース

講座	概要	期間	受講手数料(税込)	定員
ディレクター育成コース	森林を経営資源として捉え、多様な価値を創造するため、分野の枠にとらわれない先進的で幅広い知識やスキルを習得します。	2年 (21日/1年次) (11日程度/2年次)	31,500円/1年次 別途通知/2年次	5名程度
マネージャー育成コース	林業のコスト削減や収益拡大等を実現するため、経営・管理にかかる実践的な知識やスキルを習得します。	1年 (15日/1年)	18,750円	10名程度
プレーヤー育成コース	森林施業の生産性・安全性を高め、効果的な施策を自ら考え実践するため、科学的な知見に基づく専門性の高い知識や技術を習得します。	1年 (12日/1年) ※別途選択制講座:2日間(1,000円/1日)	12,000円	10名程度
選択講座	それぞれのニーズに応じた、より専門性の高い各種技術を習得します。	各種	1,000円/1日	各種
市町職員講座	市町職員を対象に、林業行政の基礎知識を習得し、森林経営管理制度への対応や森林環境譲与税を活用した施策立案の演習を行います。	9～11日程度 (一部選択制)	無 料	—

※受講手数料は、消費税の課税対象となります。

※受講手数料の他、装備費、材料費、保険料、図書購入費等を必要に応じて実費負担していただく場合があります。

※選択講座の受講に際して定員を超えた場合は、基本コースの受講生の受講を優先します。

※基本コースの受講生には、講座修了時に修了証を交付します。

ディレクター育成コース		マネージャー育成コース		プレーヤー育成コース	
講座内容	日数	講座内容	日数	講座内容	日数
● 概論	1	● 概論	1	● 概論	1
● 安全	1.5	● 安全	1.5	● 安全（伐倒実習含む）	4
● 経営	3.5	● 経営	4.5	● 経営	2 (0.3)
● 環境	1	● 環境	1	● 環境	0.5 (0.7)
● 森林・林業	3	● 森林・林業	5	● 森林・林業	4.5 (0.2)
● 木材	3	● 木材	0.5	● 木材	(0.3)
● 資源活用	4	● 資源活用	1.5	● 資源活用	(0.5)
● プロジェクト企画	4				
1年次計	21				
● プロジェクト実践	11				
2年次計	11	計	15	計	12 (2)

選択講座				市町職員講座	
講座内容	日数	講座内容	日数	講座内容	日数
● 特殊伐採講座（初級・中級）	7・3	● 木造建築設計セミナー （建築士対象）	6	● 概論	1
● 森林作業道計画・開設講座	5	● （行政職員対象）	2	● 森林・林業基礎 （地域林政アドバイザー講座）	3
● 森林 GIS 活用講座	3			● 森林整備・現地見学	(2)
● ドローン活用講座	1			● 森林資源活用	1
● 林業機械メンテナンス講座	1			● 法令・リスク管理	1
● 法務等基礎講座	1			● 森林経営管理・施策立案	3
● 育種・育苗講座	1			計	9 (2)
など					

※基本コースの各育成コース間では、一部共通して受講する内容があります。

※（ ）内は選択制の講座内容の日数になります。

※各コース及び講座の内容や日数については、変更になる場合があります。

講師一覧 (2026年度)

科目	内容	講師	備考
●ディレクター育成コース（Dコース）（※（P）はPコースの選択制講座）			
概論	林業概論	速水 亨	D・M・Pコース・市町職員講座共通
	木材産業動向	田口 護	
	林政動向	林野庁職員	
	県林政動向	三重県職員	
安全	労働安全管理	増井 孝夫	D・M・Pコース共通
	安全工程管理	大岡 明	
経営	会社経営	中村 博	Dコース単独
	マーケティング	古川 大輔	D・Mコース共通
	経営ビジョン	日野 真明	Dコース単独
		松倉 利夫	
	リスクマネジメント・組織マネジメント	山口 克司	D・Mコース共通
	従業員エンゲージメント	大谷 栄徳	
	情報発信	山本 純也	D・M・（P）コース共通
環境	管理会計	松山 充	
	生物多様性	五箇 公一	D・M・（P）コース共通
	野生動物管理・ジビエ	興膳 健太	
森林・林業	地域材活用効果	洲上 佑樹	Dコース単独
	森林保全・防災	太田 猛彦	D・Mコース・市町職員講座共通
	森林生態・森林管理	正木 隆	
	森林認証	速水 亨	D・Mコース共通
	森林評価	白石 則彦	
	森林認証・活用事例	西原 智昭	Dコース単独
	森林投資	西岡 敏郎	
	森林資産管理	中原 丈夫	D・Mコース共通
	スマート林業	本藤 幹雄	Dコース単独
	素材生産	松田 格	D・M・（P）コース共通
	林業・木材トレンド	赤堀 楠雄	Dコース単独
木材	素材流通	鈴木 信哉	D・M・（P）コース共通
	木材流通	浅野 純平	
	木材資源活用	小柳 雄平	Dコース単独
	製材・地域資源活用	中島 浩一郎	
	木材利用・製品開発・販路開拓	野地 伸卓	Dコース単独
	木材コーディネート	松本 剛	
	木材利用	安田 哲也	Dコース単独
		山崎 真理子	
資源活用	地方創生	篠谷 浩介	Dコース単独
	地域づくり	濫澤 寿一	
	地域社会デザイン	井上 岳一	D・Mコース共通
	協働	谷 茂則	Dコース単独
	木質バイオマス	久木 裕	D・M・（P）コース共通
	サプライチェーン	五月女 圭一	
	森林アメニティ	上原 巖	D・Mコース共通
	森林環境教育	吉田 正木	
	木育	田口 浩継	Dコース単独
	キャンプ場	竹川 将樹	
企画	映画祭	サトウダイスケ	Dコース単独
	企画書作成	サトウダイスケ	
経営	プロジェクト企画	平井 俊旭	Dコース2年次単独
	資金調達	高垣 和郎	
実践	プロジェクト計画・実践	園原 麻友実	Dコース2年次単独
		平井 俊旭	
		樫崎 達也	

●マネージャー育成コース（Mコース）（※Dコース共通講座は記載省略）

経営	組織マネジメント・企画	樫崎 達也	FOREST MEDIA WORKS（株）代表取締役	Mコース単独
森林・林業	架線集材	石川 知明	三重大学名誉教授	M・Pコース共通
	高性能林業機械	吉良 達	フォレストテクニク（株）代表取締役	
	作業システム・造材・仕分け	川端 康樹	海山林友（株）代表取締役	Mコース単独
	GIS・リモートセンシング	板谷 明美	三重大学大学院生物資源学准教授	
	スマート林業	松村 直人	三重大学名誉教授	M・Pコース共通
環境	工程管理	小林耕二郎	日吉町森林組合事業課長	
	野生動物管理	山本 麻希	長岡技術科学大学物質生物系野生動物管理工学研究室准教授	M・Pコース共通

●プレーヤー育成コース（Pコース）（※D・Mコース共通講座は記載省略）

安全	労働安全管理	山田 容三	森林ヒューマン・ファクター研究所所長	Pコース単独
	伐倒技術・かかり木処理	梶谷 哲也	黒滝村森林組合	
		片岡 淳也	T & C Works	
経営	伐倒技術	東 直貴	Lazy Monkey Tree Service	
	キャリアデザイン・技術交流	梶谷 哲也	黒滝村森林組合	
		片岡 淳也	T & C Works	
森林・林業		東 直貴	Lazy Monkey Tree Service	
	コーチング・ティーチング	近藤 修一	（株）エス・ビー・ファーム代表取締役	
	森林保全・防災	五味 高志	名古屋大学大学院生命農学研究科教授	
	森林作業道作設	榎本 琢磨	榎本林業（株）取締役	
	森林作業道作設事例 土場の設置と管理	酒井 秀夫	東京大学名誉教授	
	森林管理	千葉 幸弘	（一財）日本森林林業振興会 森林総合研究所フェロー	
	森林管理・調査	三重県職員		

※各コースの内容や講師については、変更になる場合があります。

講座紹介 (2019~2025年度)

これまでに実施したアカデミーの講座の一部を紹介します。

1 ディレクター育成コース2年次 プロジェクト実践

ディレクター育成コースの2年次では、自分で考えたプロジェクトを実際に実践していただきます。
受講生のプロジェクトの1例を紹介します。

テーマ 人材育成システムの開発

松阪飯南森林組合 堀木寛人

安全かつ効率的な人材育成の仕組みが必要と考え、自組合での現場作業員を育成する取組(若手育成班)をベースに、育成方法の改善に取り組まれました。口頭指導の内容を文章化し、若手作業員用の育成カリキュラムと、指導者候補が若手作業員を育成するためのマニュアルを作成し人材育成システムを開発されました。



受講生の声

業務としてアカデミーに通っていたので、職場の課題である「人材育成」をプロジェクトテーマとしました。そのためプロジェクト検討が進めやすく、修了後に、検討した内容を職場での実践的な取組として、展開することができました。



2 ディレクター育成コース1年次

講座テーマ【プロジェクト企画】(全3回)

講師：島根県立大学地域政策学部講師 平井俊旭

プロジェクトの価値を高めるブランディングの手法を学び、自身の組織や地域における課題解決、新たなビジネスなどについてプロジェクトの企画を組み立てていきます。各自が企画したプロジェクトについてプレゼンテーションを行い、講師から実践的なアドバイスを受けたり受講生同士のディスカッションを行いながらプロジェクトをブラッシュアップしていきます。

3 ディレクター マネージャー 合同講座

講座テーマ【マーケティング】

講師：(株)古川ちいきの総合研究所
代表取締役 古川大輔

今後の林業・木材産業を考えるうえで必須となるマーケティングの手法について、講義とワークショップ形式で学びます。

マーケティングは、商品開発や販路拡大だけでなく、これからの森林経営管理において、森林所有者や地域のニーズを把握した最適な提案や、関係者間の合意形成などにも活用できます。



4 マネージャー育成コース

講座テーマ【作業システム・造材・仕分け】

講師：海山林友(株) 代表取締役 川端康樹

原木の用途を知ると「造材・仕分け」が変わる！

原木の既存の価値にとらわれず、新たな価値にも目を向けたうえで、用途を見据えながらその価値が最大となるよう造材することの重要性を学ぶことができます。

土場で仕分けされた原木の用途と値段、目から鱗です。

講座紹介 (2019~2025年度)

5

プレーヤー育成コース

講座テーマ【伐倒技術・かかり木処理】

講師：黒滝村森林組合 梶谷哲也

T&C Works 片岡淳也

Lazy Monkey Tree Service 東直貴

労働災害が最も多い伐倒作業について、安全に伐倒するための技術と意識の向上を図ります。

木製の傾斜型伐倒練習台を用いて、正確な受け口・追い口の作成について実習するとともに、かかり木の処理については、現地で実際に伐倒しながら、安全かつ実践的なテクニックを学びます。



6

選択講座【森林作業道計画・開設講座】

講師：榎本林業(株) 取締役 榎本琢磨

路線の計画から実際の開設まで、「壊れにくい道づくり」について、一連の流れやポイントを学ぶことができる講座(全4日間)です。

机上での路線検討、現地踏査、測量において手を抜かないことの大切さとその手法、しっかりとした計画に基づいた効率的な施工について学びます。



7

市町職員講座

講座テーマ【森林経営管理制度・譲与税活用】

講師：FOREST MEDIA WORKS(株) 代表取締役 楢崎達也

「森林経営管理制度」や「森林環境譲与税」について、全国の取組状況や優良事例を紹介いただくとともに、それぞれの市町が抱える課題をディスカッションし、その課題を解決するための仕組や戦略づくりについてノウハウを学びます。

講座には、県の担当者やみえ森林経営管理支援センターの職員もオブザーバーとして参加し、関係者が一体となって課題解決を目指します。



みえ森林・林業アカデミー棟の紹介 (2023年4月供用開始)

アカデミー棟では、適正に管理された県産木材やFSC認証材など、県内各地域の木材をふんだんに用いた魅力的な木質空間を創出しています。見た目や触り心地等の特徴を体感しながら講座を受講いただくことができます。

●建物のコンセプト

- ・県産材の魅力を伝えつつ、一般流通材の規格を用いた汎用性、普及性の高い建物
- ・環境への負荷が小さく、周辺の景観にも配慮した建物
- ・受講生等の利用者が、単に学ぶだけではなく、交流することも促す施設

2023. 6 FSCプロジェクト認証取得 (FSC-P001969)

2023.10 令和5年度木材利用優良施設コンクール 木材利用推進中央協議会会長賞

2024. 2 第2回みえの木建築コンクール 特別賞

2025. 3 CASBEE建築評価 Sランク認証

2025.11 ウッドデザイン賞2025 建築・空間分野 ソーシャルデザイン部門
優秀賞 (林野庁長官賞)





アクセス（三重県林業研究所へ）

【三重県庁から】

三重県庁より南西へ約20km 車で約45分

【最寄駅から】

近鉄 大三駅より約1km 徒歩で約15分

【伊勢自動車道から】

久居I.Cより約11km 車で約20分

一志嬉野I.Cより約13km 車で約25分



ホームページ

<https://miefa.pref.mie.lg.jp>



Facebook

<https://www.facebook.com/miemorimanabi>



みえ森林・林業アカデミー

〒515-2602 三重県津市白山町二本木3769-1 三重県林業研究所 アカデミー運営課

Tel: 059-262-5350 Fax: 059-262-0960

Mail: miefa@pref.mie.lg.jp



みえ森林・林業アカデミー棟概要

構造: 木造平屋建て1階(軸組工法)

延べ床面積: 831.4㎡

木材使用量: 約340㎡

大教室 / 中教室 / 小教室 / 執務室 /

談話室 / 談話スペース / 調理スペース等

